

WEEKLY BULLTIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	久藤 孝仁	副会長	S A A	佐渡 文武
会長エレクト	菅 義尚	直前	運 長	夜船 正昭
副会長	鴨宮 弘宜	管理	組 運	佐藤 守幸
幹事	井上 盛文	員 組	織 組	土居 敏昭
副幹事	三好 静子	奉 仕	報 仕	荒谷 隆文
会計	田中 幸俊	広 報	報 報	堀越 賢二
S A A	宮本 和彦	R財団	米山	大森 寛



事務局 / 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651 E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp URL / www.takehara-rc.com/
 例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30 例会場 / 大広苑 TEL (0846)-22-2970

本日のプログラム 4月7日	次回のプログラム 4月9日
誕生祝・各会員記念日祝 誕生月該当者会員卓話	花見例会

【 2016年 3月24日 第2515回 例会記録 】
 【 2016年 4月 2日 第2516回 例会記録 】

各会員各記念日 (4月)

- 会員誕生日

円山 啓壮	大森 寛
坂田 武文	本庄 純夫
荒谷 隆文	鴨宮 弘宜
福本 博之	
- 結婚記念日

本庄 純夫	佐々木 秀明
木村 安伸	大成 義彦
田中 幸俊	川崎 俊和
- 配偶者誕生日

大森 寛	
------	--
- 事業所創立

円山 啓壮	久藤 孝仁
夜船 正昭	三好 静子
宮本 和彦	山根 積

3月24日 第2515回

- 点 鐘
- ソング : 国歌・奉仕の理想
- 会員数 : 35名 □ 出席者 : 28名
- 欠席者 : 3名 □ 免除者 : 2名
- メイク : 1名 □ 出席率 : 91.18%

幹事報告

- 幹事 井上 盛文
- ・ G9田原栄一ガバナーエレクトを囲む会2016-17年度会長・幹事懇談会
 - 日 時 平成28年4月26日(火)18時30分
 - 場 所 竹村家 登録料 10,000円
- ・ 三原RC創立55周年記念大会
 - 日 時 平成28年4月19日(火)18時
 - 場 所 三原国際ホテル

会長の時間

会長 久藤 孝仁
 昨日早朝2時15分、出勤要請がかかり、町並み保存地区での一般建物火災が発生し、皆様にご心配ご迷惑をおかけいたしました。5時04分鎮火となりました。消防団約60名、東広島市消防局の車両8台の出勤で対処いたしました。原因はまだ調査中ですが、今後も皆様のご協力で火災が無いようお願い申し上げます。風があまり吹かなかったのが幸いでしたが、ほんとに火災は怖いものです。
 先週は、広島県正副団長研修で、消防学校にて研修を受けて来たばかりで、災害の無い町づくりに奔走いたしておりますが残念です。
 本題でございますが、4月2日のIM開催まで、残りわずかになって来ました。本日はIMについての打ち合わせ等行われますが、全員参加でお迎えいたしましょう。皆様公私共にお忙しい時期ではございますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。会長の時間といたします。

委員会報告

- 青少年奉仕委員会 委員長 井上 盛文
 2月7日(日)行なわれた竹原ロードレース大会ぜひサービス費用について纏めさせて頂きました。多くの会員の方に御尽力頂き有難うございました。
- 親睦活動委員会 委員長 尾野 剛章
 4月9日(土)18時より大広苑に於いて花見例会を開催します。登録料は会員3,000円配偶者3,000円です。花見とIMの打ち上げの会にしたいと思います。
- IM実行委員長 中川 康子
 4月2日(土)G9IMを開催するにあたり、資料を配布して詳細な事項を報告しました。

□次年度幹事 宮本 和彦
例会終後、次年度理事会を開催します。

会長エレクト研修セミナー報告



会長エレクト 菅 義尚
3月6日(日)10時よりホテルグ
ランヴィア広島に於いて、20
16-17年度会長エレクト研修
セミナー&地区チーム研修セ
ミナーが開催され、夕方17時
30分まで研修を受けました。
山口・広島の74クラブ191人
の参加者でした。今年度はロー
タリー創立111年、財団100年の年です。

◆2016-17年度RI会長テーマ

Rotary serving humanity

「人類に奉仕するロータリー」

RI会長 John Germ ジョン・ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ(米国テネシー州)
エンジニア コンサルティング会社 Campbell an
d Associates CEO

◆RI会長テーマ講演要旨

・人類への奉仕はロータリーの礎であり、ロータ
リーの一員であることは、ロータリーを通じて社
会に貢献する大きな機会であり、人類へのロータ
リー奉仕を通じて良い世界を築く機会である。

・ロータリー今岐路に立っている。来年度はポリ
オ撲滅の可能性があり、ロータリーの歴史で最も
重要な年を迎えるので、今から準備しておくこと
が極めて重要である。

・ポリオ撲滅にロータリーが果たした役割を地域
社会に認知してもらい、ロータリー入会こそ世界
を変える方法であることを強調する。

・社会貢献への熱意を持つ職業人が集うロータリー
独自の力を生かせば大きな目標を達成できる。

・ロータリーの前進には、単にロータリアンの数
を増やすことではなく、将来のロータリアンを増
やすこと。「人類に奉仕するロータリー」の伝統
を継承する名誉を授けられた私たちには、このよ
うな奉仕を行っていく責務がある。

◆RI会長の強調事項

会員の増強と維持、財団への寄付、オンラインツ
ールの利用、新世代、公共イメージ

◆2016-17年度ロータリー目標

優先事項1：クラブのサポートと強化

目標1 最近の退職者および若い職業人の会員増強

目標2 会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、
全会員維持の向上

目標3 会長賞へのクラブ参加を増やす

目標4 ロータリー財団に対するロータリアンの知
識・参加・寄付を向上

優先事項2：人道的奉仕と重点化と増加

目標5 永久にポリオを撲滅

目標6 年次基金へのクラブ寄付平均、および財団
補助金へのDDF拠出を高める

目標7 ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラ
ブと政府からの寄付を増やす

目標8 財団の補助金と6つの重点分野を通じてロー
タリーの人道的奉仕の質と影響を高める

目標9 青少年や若いリーダーの支援、およびロー
タリーの6つの重点分野と関連したプログ
ラムや活動の持続可能性を高める

優先事項3：公共イメージと認知度の向上

目標10 ロータリーに対する人々の認識を高める

目標11 ロータリーの功績と「世界でよいこと」
をしてきた財団の100年の歴史の広報

◆2016-17年度 ガバナー信条と地区運営方針

1. 地区ガバナー信条

「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」

ガバナー信条に掲げた「奉仕」はロータリーの目
的である「職業奉仕」であり、その意図することは
二つあります。その一つは職業奉仕の実践強化
であり、もう一つは、がん予防の推進であります。
前者の職業奉仕の実践には、二つの行動指針が必要
です。即ち、一つは「ロータリアンの行動規範」
の遵法、もう一つは「四つのテスト」を言行です。
それらは、職業倫理の高揚と人格の向上を惹起さ
せ究極的に我々に幸福(幸せ)を齎すからでありま
す。まさに、それはポール・ハリスのいう「奉仕
の生活」は「幸福の生活」を意味し平和に繋がま
す。

がん予防の推進は6つの重点分野の一つ「疾病予防
と治療」に相当し、その目的はロータリアン自身
及び高齢者社会のニーズを満たす奉仕活動「がん
予防の普及推進」の実践を通じて、がんになっ
ても安心して働き暮らせるよう、自己責任に基づく
健康管理を目指すものです。その具体的な活動方
針は、我々ロータリアン一人ひとりが、がんは
「生活習慣病」として把握し、がん一次予防(禁煙
と食生活改善)、がん二次予防(がん検診率・がん
早期治療)、そして青少年へのがん教育に真摯に取
り組むことにあります。

強調したいことは、がん予防とがん教育は、健康
に生きるための地域づくりであり、ロータリアン
自身のみならず、家庭、職場、地域社会の人々の
命を守り、さらにロータリーの将来を担う次世代
の人達が健康に生きるために必要なことでありま
す。将来、国際ロータリー第2710地区が我が国で
最もがん罹患率・がん死亡率が低く、早期発見・
早期治療によりがんになっても、幸福の生活を過
ごせる地区になることを実現しようではありません
か。

◆2. 次年度地区活動方針

1) 永久にポリオを撲滅。

2) 「ロータリアンの行動規範」を遵法

3) 「職業奉仕」の行動指針である「四つのテスト」
を職業生活のみならずロータリアン自身の日常生
活全てに言行。また、青少年にも「四つのテスト」
の実践を促す

4) 「ロータリー戦略計画」の理解に努め、クラブ
に戦略計画委員会を設置し、クラブ独自の戦略計

画を立ち上げ、クラブレベルで実践しよう。特に、重点分野の奉仕活動に取り組もう

5) 会員維持・会員増強について、クラブでの戦略目標を作り、クラブ及びローリアンひとり一人が真摯に取り組む。元気なクラブづくりが、会員維持・会員増強の原動力である。

6) 重点分野の1つ「疾病予防と治療」に相当する「がん予防の普及推進」を、職業奉仕「ロータリアンは如何に生きるかという生活姿勢」として把握し、ロータリアン自身のみならず、家庭、職場、学校、地域社会で実践する。

* がん一次予防(禁煙啓発運動・食生活改善)の普及推進

* がん二次予防によるがん早期発見(検診受診率の向上)と早期治療

* 自分の職業スキルを生かして、青少年に対するがん教育の推進

* ガバナー補佐は、「地区がん予防推進委員会」との連携のコーディネーターとして活躍する

7) ロータリーの公共イメージと認知度の向上に取り組む

特に、ポリオ撲滅を含むロータリアンの功績と財団100周年記念事業を遂行しよう

8) 平和推進地区である第2710地区から「ヒロシマの平和」の理念を発信する共に、久遠の平和に貢献する「ロータリアン平和フェロー」への応募

3. 地区及び各クラブの達成すべき目標

○ 会員増強 純増2人以上/クラブ

○ RI会長賞への挑戦

○ ロータリー財団への支援

* ポリオプラス基金 35ドル以上/1人

* 年次基金 150ドル以上/1人

* 恒久基金 ベネファクター1人以上/クラブまたは1,000ドル以上/クラブ

* ロータリーカードへの理解と普及

○ 米山記念奨学会への寄付 16,000円以上/1人

○ RI人頭分担金 56ドル/1人

○ 地区関係負担金 2,640円/1人

◆ 「ロータリアンの行動規範」を遵法しよう

ロータリアンとして、私は以下のように行動する

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する

2. 取引のすべてにおいて公正に務め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する

3. 自分の職業スキルを生かし、若い人びとを導き、特別のニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める

4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける

◆ クラブの活性化の条件

自主性、全員参加、行動、多様性、長期的な視野、継続性、情熱と熱意

◆ 2017年 ロータリー財団創立100周年

◆ 2018年 ポリオ撲滅宣言

次年度理事会報告

□ 日 時 平成28年3月24日(木)

□ 場 所 大広苑

□ 出席者 10名

□ 議 題 ①ロータリー手帳購入40冊 承認

4月2日 第2516回

□ 点 鐘

□ ソング : 国歌・奉仕の理想

□ 会員数 : 35名 □ 出席者 : 28名

□ 欠席者 : 4名 □ 免除者 : 2名

□ メイク : 1名 □ 出席率 : 88.24%

国際ロータリー第2710地区グループ9

INTERCITY MEETING プログラム

□ 日 時 : 2016年4月2日(土) 13:20~19:20

□ 場 所 : ホテル大広苑 登録受付12:30~13:10

□ ご来賓 : 国際ロータリー第2710地区

ガバナー 東 良輝様(宇部西RC)

バスターガバナー 大之木精二様(呉RC)

バスターガバナー 田村泰三(柳井RC)

G9次年度ガバナー補佐 安保雅文(尾道RC)

頼山陽研究家 橋本 正勝氏

□ G9出席者数

広島空港RC13名、因島RC9名、三原RC25名

尾道RC28名、尾道東RC25名、瀬戸田RC4名

竹原RC30名 総勢 138名

◆ 第一部 開会式 13:20~13:50

司会進行 竹原RCSAA 宮本和彦

アシスタント 小坂啓子

点鐘 G9ガバナー補佐 市川重雄

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

開会の言葉 実行委員長 中川康子

歓迎の言葉 竹原RC会長 久藤孝仁

ガバナー紹介 G9ガバナー補佐 市川重雄

来賓紹介 G9ガバナー補佐 市川重雄

参加クラブ紹介 竹原RCSAA 宮本和彦

ガバナー挨拶 第2710地区ガバナー 東 良輝

ガバナー補佐挨拶 G9ガバナー補佐 市川重雄

(13:50~14:00) 休憩

◆ 第二部 基調講演 14:00~15:00

演 題 『ロータリーの存在意義と会員基盤の強化』

講 師 大之木 精二 バスターガバナー

(15:00~15:10) 休憩

◆ 第三部 増強活動及び実践報告 15:10~15:50

(15:50~16:00) 休憩

◆ 第四部 記念講演 16:00~17:00

演 題 『頼山陽に学ぶ』

講 師 頼山陽研究家 橋本 正勝氏

(17:00~17:10) 休憩

◆ 第五部 閉会式 17:10~17:40

講評 第2710地区ガバナー 東 良輝

謝辞 G9ガバナー補佐 市川重雄

記念品贈呈 G9ガバナー補佐 市川重雄
 次年度G9ガバナー補佐挨拶 尾道RC 安保雅文
 閉会の言葉 実行副委員長 井上盛文
 点鐘 G9ガバナー補佐 市川重雄

(17:40~17:45) 移動・休憩

◆第六部 交流懇親会 17:45~19:20

司会進行 竹原RC 尾野剛章
 開会の言葉 竹原RC副会長 鴨宮弘宜
 乾杯 パストガバナー 田村泰三
 ローターソング「手に手つないで」
 閉会の言葉 竹原RC次年度会長 菅 義尚

